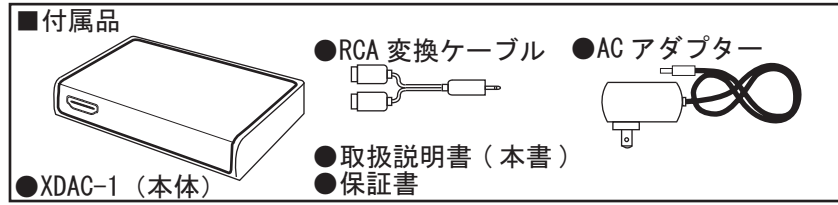


XDAC-1 HD Audio Converter

XDAC-1はHDMI信号から音声を取り出すための装置です。HDMI信号に含まれる音声信号を、アナログのステレオ端子（ミニピン）や光デジタル端子、コアキシャル端子から取り出すことができます。テレビ以外のスピーカーシステムやサラウンドシステムに音声のみ取り出して入力したい時にご利用いただけます。

<本機を使用することのメリット>

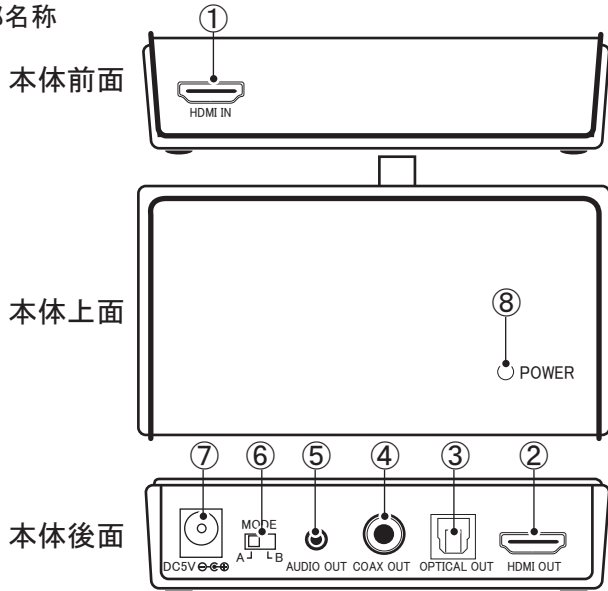
- テレビなどの音声処理に遅延がある場合でも低遅延で音声を取り出すことができます。
- 音楽ゲームなど、手元の操作音と、テレビからの音声のズレが気になる際の対策として。



接続に際して

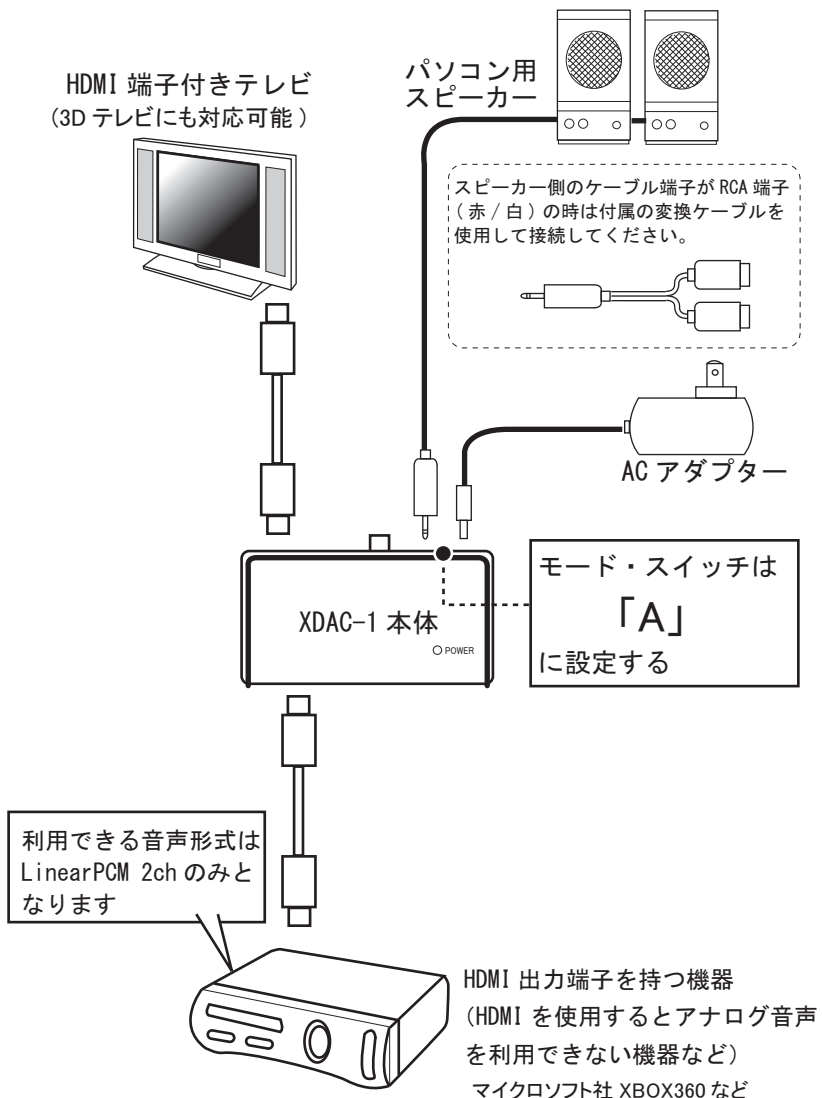
各機器との接続には別途ケーブル類が必要です。ご利用の機器にあわせて必要なケーブルをご用意ください。

■各部名称



アナログ音声を利用する

接続例



①HDMI 入力端子 (HDMI IN)

HDMI信号を入力する端子です。HDMI HighSpeedの規格に対応した信号を入力可能です。3D対応の映像信号も入力可能です。

②HDMI 出力端子 (HDMI OUT)

①から入力されたHDMI信号をスルー出力する端子です。HDMI HighSpeedの規格に対応した信号を出力可能です。3D対応の映像信号も出力可能です。

③光デジタル音声出力端子 (OPTICAL OUT)

HDMI信号に含まれるデジタル音声のうち、DolbyDigital 5.1ch(AC3)/DTS5.1/Linear PCM 2ch/AACの音声を出力可能です。サラウンドヘッドフォンやAVアンプなどの、光デジタル音声入力(オプティカル)を持つサラウンドシステムに接続できます。市販の「光デジタル音声ケーブル(オプティカル・ケーブル)」を使用して接続します。

※サラウンド音声をご利用の際はモードスイッチを「B」に設定してください。モードスイッチの設定が「A」の時はLinearPCM 2chのみ出力可能となります。

④同軸デジタル音声出力端子 (COAX OUT)

HDMI信号に含まれるデジタル音声のうち、DolbyDigital 5.1ch(AC3)/DTS5.1/Linear PCM 2ch/AACの音声を出力可能です。AVアンプなど、同軸デジタル音声入力(コアキシャル)を持つサラウンドシステムに接続できます。

※サラウンド音声をご利用の際はモードスイッチを「B」に設定してください。モードスイッチの設定が「A」の時はLinearPCM 2chのみ出力可能となります。

⑤アナログ音声出力端子 (AUDIO OUT)

HDMI信号に含まれるデジタル音声のうち、Linear PCM 2chの音声を出力可能です。ステレオ音声の入力に対応したパソコン用スピーカーやAV機器接続できます。

※この端子から常にステレオ音声を利用したいときは、⑥のスイッチを「A」に設定する必要があります。

⑥モードスイッチ

HDMIの音声のEDID情報を選択するスイッチです。

A: HDMIの音声解像度をLinearPCM 2ch固定で出力します。⑤のアナログ音声出力端子を使用するときに選択します。

B: HDMIの音声解像度をLinearPCM 2ch/DolbyDigital 5.1(AC3)/DTS5.1/AACで出力可能にします。③または④の端子でサラウンド音声を出力したい時に選択します。

⑦電源入力端子 (DC 5V)

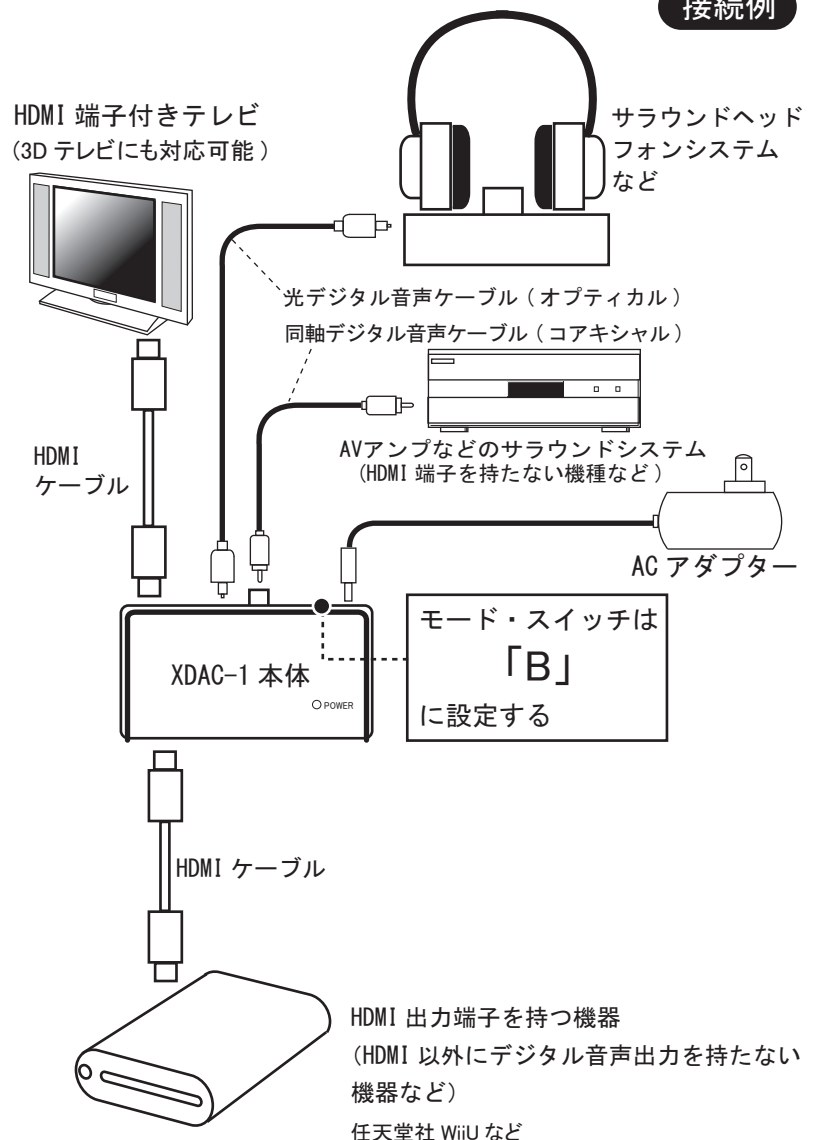
同梱のACアダプター(5V)を接続して電源を入力する端子です。すべての機器やケーブルの接続が終わった状態で、ACアダプターを接続してください。

⑧電源ランプ

本機の電源が通電状態のときに点灯します。

デジタル音声を利用する (オプティカル / コアキシャル)

接続例



■仕様

| | | |
|----|------------------------------|---|
| 入力 | HDMI | HDMI (Type A) 19pin 端子数：1系統 TMDS(シングルリンク) HDCP 対応 最大解像度：1920x1080p(60p) ※DVI フォーマットの信号に関しては動作保証いたしかねます。 ※ARC、Ethernet 機能には対応していません。 |
| 出力 | HDMI | HDMI (Type A) 19pin 端子数：1系統 TMDS(シングルリンク) HDCP 対応 最大解像度：1920x1080p(60p) ※3D 時の対応解像度は「3D 映像ビデオフォーマット一覧」を参照のこと。 ※入力からのパススルーとなります。 ※ARC、Ethernet 機能には対応していません。 |
| | デジタル 音声 | 光角形コネクタ EIAJ RC-5720B (TOS-LINK) 端子数：1系統 信号方式：S/PDIF デジタル音声 |
| | アナログ 音声 | RCA 端子 (コアキシャル) 端子数：1系統 信号方式：S/PDIF デジタル音声 |
| 電源 | DC 5V, 2A (付属の AC アダプターより給電) | ステレオミニジャック (3.5mmφ) 端子数：1系統 信号方式：アナログ・ステレオ音声 |

| モードスイッチで指定可能な音声解像度 | |
|--|---|
| モード A (アナログ音声向け) | モード B (デジタル音声向け) |
| Linear PCM 2ch (44.1/88.2/176.4/48/96/192kHz) | DolbyDigital 5.1 ch(AC3) DTS 5.1 ch AAC Linear PCM 2ch (44.1/88.2/176.4/48/96/192kHz) |

※接続する機器によって利用できない解像度があります。

| 3D 映像ビデオフォーマット一覧 | |
|---|---|
| フレームパッキング | トップ・アンド・ボトム |
| 1920x1080p@23.98/24Hz 1280x720p@59.94/60Hz | 1920x1080p@23.98/24Hz 1280x720p@59.94/60Hz |
| サイド・バイ・サイド (ハーフ) | |
| 1920x1080i@59.94/60Hz | |

※接続する機器によって利用できない解像度があります。

＜商標に関する記述＞

- HDMI、HDMI ロゴ及び High Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing,LLC の商標または、登録商標です。
- Dolby、ドルビー、及び AAC はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTS-HD Master Audio は Digital Theater System,Inc. の登録商標です。
- その他、本書に記載された商品名及び会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

使用上のご注意と警告・禁止事項 (重要)

本機は精密な電子機器です。お取り扱い時には、次のことにご注意ください。
下記に記載されている「本機」とは、製品本体、付属品を含む製品のことでです。

＜警告：煙が出たら！＞

使用中に、本機から煙が出たり、変な臭いがするときは、すぐに使用を中止し、「マイコンソフト株式会社 ユーザーサポート係」までご連絡ください。そのままご使用になりますと火災や感電の原因となりますのでご注意ください。

＜警告：本体を振ると見ると本体内部で部品が外れているような音がする＞
製品の品質には万全を期しておりますが、お客様の判断において、明らかに電子部品が外れているような状態が見られる場合は、パソコンに取り付ける前に弊社へご連絡ください。

＜注意：取り付け、取り外し手順は正しく行いましょう＞
本機をパソコンに取り付けたり、ケーブル接続接続する際は、取扱説明書に従って正しく行ってください。

＜注意：取り付け、取り外しで「けが」をしないように注意しましょう＞
取り付けの際は、本体やケーブルの突起部で「けが」をしないよう注意の上、作業を行ってください。心配な場合は手袋 (手袋) などをご利用ください。

＜注意：ケーブルを接続する際は本機や接続する機器の電源はオフかスタンバイで＞
ケーブルの脱着は、必ず接続している全ての機器の電源を「オフ (切)」、または「スタンバイ (待機)」の状態で行ってください。接続している機器の電源が「オン」のときにケーブルなどを脱着すると画面が映らなくなることがあるだけでなく、ショートなどをおこし、各機器が故障する恐れがあります。

＜注意：静電気に注意＞
本機をさわるときは、事前に金属製品に触れるなどし、体から静電気を取り除く様にしてください。体に帯電した状態で本機をさわると、静電気によって製品が静電破壊する場合があります。

＜禁止：分解・改造禁止＞
分解・改造は絶対に行わないでください。分解・改造後の保証・修理はいたしません。分解・改造によって人体に甚大な被害を被ったり、怪我・感電・発火に至ることがあります。

＜禁止：ぬれた手でさわらない＞
本機をさわるときは、ぬれた手で触れないでください。
ぬれた手で触ると、ショートしたり製品・部品の腐食に至る恐れがあります。

＜禁止：間違ったケーブルで接続したり、間違った信号を入力しない＞
本機にケーブル接続を接続する際は、必ず接続する端子の規格にあった仕様 (ピン配置や形状) のケーブルをご利用ください。また、必ず本機に対応した信号を入力してください。間違った信号を入力すると、信号レベルの違いなどによって本機が故障する恐れがあります。

＜注意：雷に注意＞
落雷によって受けた損害・被害は保証できません。

＜禁止：ケーブルを持って引っ張らない＞
本機にケーブルを接続しているときは、ケーブルの挿抜時にコードを引っ張らないでください。ケーブルの挿抜は、パソコンをしっかりと固定した上で、必ず端子の樹脂部を持って行ってください。

＜警告：お子様に注意＞
本機をお子様のおられる場所で使用したり、放置しないでください。
また、お子様の触れない場所に本機 (付属品を含む) を保管してください。小さなお子様がおられる場所では特に注意が必要です。

＜業務目的でご利用されるお客様へ＞

- 本機は「業務用」の製品ではありません。
業務用途での使用 (例えば数年間電源を切らずに連続使用するなど) を前提として設計されておらず、製品寿命や耐久性において、お客様の満足がいかないことがあります。
このため、他機器 (産業用機器や製造装置など) へ組み込んで出荷するなど、業務用途で長期に連続稼働が必要とされるシステムへの安易な導入はお勧めできません。やむを得ず本機を使用しなければならないときは、保守可能な期間をご理解いただいた上、「故障時や生産終了時の代替機材を各自で事前に準備しておく」、など十分考慮の上でご検討ください。なお、本機が故障した場合に発生した二次的な損害に関しては、弊社では保証できません。また、本機が故障した際、修理中の代替機などはご用意していません。
- 本機は一般的なオフィス (工事現場や倉庫などではない) や家庭での使用を前提として設計された民生用の装置です。本機を、軍事機器、航空宇宙機器、原子力制御システム、幹線通信機器、交通機器、医療機器および、各種安全装置など、その故障や誤動作が社会・公共性または、直接人命や人体、財産に影響を及ぼすような高い品質・信頼性が要求される用途に使用しないでください。
- 本機または本機を組み込んだ機器を、通気性、ホコリ、安全面、メンテナンスなどの問題から手の届かない場所に設置することはお勧めできません。
- 故障の際のサポートは本書及び保証規定に沿った正常品への交換・修理を行うものとし、故障場所の特定までといたします。故障した部品の個別解析・調査などの義務は無いものと致します。本製品はコンシューマー用の販売・保証形態で販売された製品であるため、業務用途でご利用であっても、一般のお客様と同様のサポートとなります。

＜保守期間に関して＞

- 本機の保証期間は、保証規定に従いお買い上げ日から1年となります。それ以降は有償修理となります。なお、保証はお客様が販売店にて新品を購入された場合に適用されます。中古品、中古オークション品は保証の対象となりません。
- 本機を日本国以外の国や地域で使用した際の事故、故障、損害に関しましては保証できません。保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
- 取扱説明書の指示に従わずに発生した、いかなる事故、損害に関しても、弊社は一切責任を負いません。
- 本機のサポート期間は、生産完了後3年間とさせていただきます。それ以降は、部品などの供給の問題から修理できない事があります。なお、代替部品で修理が可能な場合がございますので、弊社へお問い合わせください。
- 本機の仕様や外観を改良のため予告なく変更する場合があります。また、予告なく本機の生産や販売を終了する事があります。ご了承ください。
- 本機には高度な部品を使用しているため、部品の実装に高度で精密な製造装置を使用しています。修理に際しては国内の設備で修理が難しい場合は、その際は海外工場への輸送などが必要となる場合もあり、修理に時間がかかることがあります。
- どうしても本機が正常に動作しないときや、操作がよく分からないとき、本書や取扱説明書をご覧になっても解決できない問題は、まず弊社にご連絡いただき、担当者の指示に従ってください。
- 本機を長期間ご利用になって、画面が乱れがちになってきたり、お客様側で故障の可能性があると思われるときは、できるだけ早く本機のご使用を中止していただき、弊社へご相談ください。故障したままご使用になりますと、故障箇所が各部に広がってしまうことがあり、最悪の場合、製品を修理できなくなる恐れがあります。

＜AC アダプターに関する注意事項＞

- 本機をご使用にならないときは、本機の AC アダプターを AC コンセントから取り外してください。製品には万全を期しておりますが、安全を考慮し、使用しないときは AC アダプターを AC コンセントから取り外すことをおすすめします。AC アダプターは本体が接続されていなくても AC コンセントに接続されているだけで若干の電気を消費しますので、長期間使用しないときは、AC アダプターを取り外した方が安全で電気代も節約できます。
- 分解しないでください。感電・火災の原因となります。
- 同梱の AC アダプターは必ず「XDAC-1」でご使用ください。他の機器でご使用にならないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- タコ足配線をしないでください。感電・火災の原因となります。
- 濡らしたり、濡れた手で AC アダプターに触れないでください。火災・感電の原因となります。
- 使用中の AC アダプターを布などでおったり、包んだりしないでください。火災・発熱の原因となります。
- 短期間にコンセントの抜き差しを繰り返さないでください。故障の原因となることがあります。

使用上のご注意と警告・禁止事項 (重要)

＜禁止：衝撃禁止＞
本機は精密機器です。使用中や輸送時に強い衝撃を与えたり、ケーブルを引っ張るなど激しい取り扱いはいししないでください。

＜禁止：屋外設置は禁止＞
本機は、室内での使用を前提として設計されています。このため、屋外など過酷な条件や、極端な温度・湿度条件下で使用した際の動作は保証できません。

＜禁止：直射日光＞
本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。製品寿命の低下、動作不良、ケースが変形・変色するなどの症状が発生する恐れがあります。

＜注意：ホコリ・油煙には注意＞
本機を、ホコリの多い場所や油煙のある場所では使用しないでください。故障や漏電、発火の恐れがあります。

＜注意：異物付着注意＞
本機の部品や基板に、異物や粘着物 (シールやテープなど) を貼らないでください。特に金属素材のシールなどはショートや漏電につながるため、絶対に本機に貼り付けしないでください。間違っって付着してしまった場合は弊社へお問い合わせください。

＜禁止：水場や水蒸気の多い場所で使用禁止＞
本機を、水を多く使う場所 (お風呂や洗面所、キッチンなど) では絶対にご使用にならないでください。本機に水がかかったり、製品内部に水が侵入すると、漏電、感電、火災、故障の原因となります。本機は防水処理されておりません。また、加湿器の近くなど、水蒸気の多い場所でのご利用はお勧めできません。

＜注意：結露に注意＞
本機を寒い屋外から暖房されている部屋に持ち込むなど、急激な温度変化により、部品や本体表面に水滴がつく (結露する) ことがあります。水滴がついたままご使用になりますと、故障、感電、漏電、火災の原因となります。結露した場合は、一定時間経過してから取り付け・使用してください。

＜車載でのご利用に関して＞
車載でご利用いただいた場合の保証はいたしかねます。

備考

＜本機の機能に関して＞

本機はサラウンド音声をダウンミックスする装置ではありません。XDAC-1 内蔵の EDID 情報の利用によって、HDMI 機器の音声信号の解像度を制限 (指定) することにより、LinearPCM 2ch (ステレオ音声)、や DolbyDigital 5.1ch など特定の音声フォーマットのみ HDMI 機器から出力させこれらの音声信号を S/PDIF (デジタル音声) として出力したり、アナログ音声を出力する装置です。

＜本機を使用した際の制限＞

本機は HDMI 信号の音声で強制的に LinearPCM 2ch または DolbyDigital 5.1ch(AC3)/DTS 5.1/AAC の解像度を利用するための装置です。このため、それ以外の音声解像度である、DolbyTrueHD、DTS HD High Resolution Audio、DTS HD Master Audio などのフォーマットはご利用いただけません。テレビや AV アンブレの EDID 解像度情報は使用されません。DolbyTrueHD、DTS HD High Resolution Audio、DTS HD Master Audio などをご利用の際は、本機を取り外す必要があります。